

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練は実施しているが、火災訓練が主となっている。地震・水害等も想定し訓練を行い、非常時に備える必要がある。	地震・水害の訓練を実施する。管理体制を整え、地域とともに全員で防災意識を高めていく。	1)災害時非常持ち出し品を、各利用者ごとに準備する 2)本年度消防計画に基づき、地震・水害の訓練を2回実施する。(5月、10月) 3)次回(5月)の運営推進会議において、地域の地震・水害等の防災対策につき意見交換を行い、関係者の意識の共有を図る。	10ヶ月
2	1	現在の理念は平成17年開設当時のものである。地域密着型サービスとなった今、もう一度見直し、現状に見合った内容にする必要がある。	地域密着型サービスとしての意義・役割を理解し、現状に見合ったものにする。	1)「理念」を職員全員で確認し、問題点、課題を認識する 2)各自で理念について考えて見る。 3)全員で再度検討し、新しい理念を決定する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。